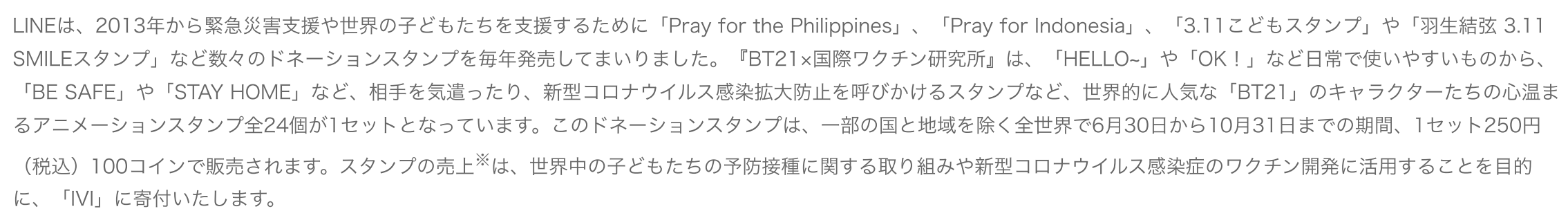


2020.06.30 LINE

なお、本ドネーションスタンプの売上は、「国際ワクチン研究所」（以下IVI）に寄付し、新型コロナウイルス感染症のワクチン開発支援と世界中の子どもたちの予防接種に関する取り組みのために活用されます。



※売上総額から、アプリマーケット運営会社Apple・Googleや決済代行会社への各種決済手数料を差し引いた金額が対象



タイトル：『BT21×国際ワクチン研究所』
販売金額：24個1セット、250円（税込）または100コイン
販売地域：一部の国と地域を除く全世界

今回のLINEドネーションスタンプ『BT21×国際ワクチン研究所』は、LINEグループにおける新型コロナウイルス感染症に関する取り組みの一つです。LINEは、今後もLINEの持つコミュニケーションプラットフォームを通じて社会課題の解決と新たな社会価値を創造するための取り組みを行い、友だちや家族などの親しい人とのコミュニケーションをコアバリューとしながらも、皆様の生活により密接な存在となることを目指します。

CSR活動レポート
<https://linecorp.com/ja/csr/>

【国際ワクチン研究所（IVI）について】

「国際ワクチン研究所」（IVI）は、国連開発プログラム（UNDP）のイニシアチブの一環として1997年に設立された非営利の政府間機関です。韓国が初めてホスト国となった国際機関でもあり、ソウルに本部を置いています。加盟国は出資国の韓国、スウェーデン、インドを含む35ヵ国で、世界保健機関（WHO）も締約機関となっています。「我々のミッションは、世界で最も弱い立場にある人々がワクチンを手に入れ、利用できるようにすることです。コレラ、腸チフス、赤痢菌、サルモネラ、住血吸虫症、グループA連鎖球菌、A型肝炎、ヒトパピローマウイルス（HPV）、結核、HIV、MERS、COVID-19など、世界の公衆衛生にとって深刻な感染症および薬剤耐性（AMR）への対策に注力しています。」詳細はIVIのサイト（www.ivint.org）（英語）をご参照ください。

LINEの子会社であるLINE Plus Corporation（所在地：韓国）は、世界中で利用されているモバイルプラットフォームである「LINE」アプリのリーチ力を活用し、ワクチン接種の促進や世界全体での接種率の向上を支援するため、既に「IVI」と覚書（MOU）を締結しております。LINEグループとして、『BT21×国際ワクチン研究所』の販売による寄付金募集のほか、「IVI」のLINE公式アカウント※からは、インドネシア語、タイ語、英語で感染症やワクチン接種について信頼できる情報を発信していく予定です。

※日本を含む一部の国と地域を除く全世界でご利用いただけます。

【LINE Plus CorporationとIVIのMOU締結について】（英語のみ）
<https://linecorp.com/en/pr/news/global/2020/54>

「IVI」は、国連開発計画（UNDP）の主導で設立された非営利の国際機関で、ワクチンの研究、開発、および提供に従事しています。これまでに、世界初の安価で手に入る経口コレラワクチンの開発および技術移管を完了しているほか、腸チフス結合型ワクチンの第3相臨床試験を開始しています。さらに、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの第1/2相臨床試験の実施も発表しています。

LINEは、新型コロナウイルス感染症に対して様々な取り組みを行っています。

■LINEスタンプ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連したスタンプ2種類を期間限定で無料配布
<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2020/3186>

■新型コロナウイルス、LINEで何ができる？
<https://linecorp.com/ja/covid19/>

